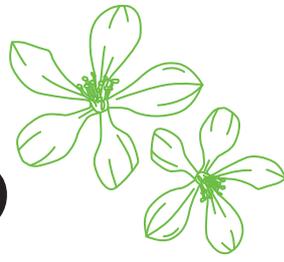


からたち



第57号
新緑
2024.5

- p.2 名誉院長挨拶、院長挨拶
- p.3 副院長挨拶、事務部長挨拶
- p.4 部署紹介（リハビリ）
- p.5 健康食品（サプリメント）と医薬品について
- p.6 着任医師紹介・退職医師紹介
- p.7 第10回 柳川市おもてなし健康マラソン大会 柳川病院チームで参加



「ミヤマキリシマ」（撮影地 平治岳） 撮影者/地域医療連携室 北嶋 尚子

地域から親しまれ、信頼される病院を目指します

- 患者さんに良質で安心な医療を提供します
- 医学・医療技術の研鑽に努め、最新の医療を提供します
- 地域福祉の向上と、疾病予防策を実践します
- 風通しの良い、明るく働きがいのある健全な職場を目指します

名誉院長挨拶

柳川病院 名誉院長
久留米大学 臨床教授 於保 和彦



令和6年3月31日を持ちまして院長を退任いたしました。柳川病院に赴任して17年、うち15年を院長

として大過なく務め上げることができました。これも一重に、地域の皆様をはじめとする数多くの方々のお力の賜物であり、心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。名誉院長となりますが、今まで通り外来診療と内視鏡検査を担当いたします。

平成19年、私は県立柳川病院から現在の財団に経営が引き継がれたときに赴任してまいりました。当時は病床の3分の2が空床、医師も現在の約半数という状況であり、前途多難な船出でした。幸運なことに様々な先生方とご縁があり、徐々に医師と診療科を増やすことができました。現在では久留米大学の

みならず佐賀大学からも医師を派遣していただいております。昨年度は手術件数 900 件超、救急車搬送件数 1000 件超と過去最多となっております。ここ4年間は新型コロナウイルスの対応に追われ苦労致しましたが、職員一丸となり難局を乗り越えることができ、職員間の連帯感が強まったと感じております。

さてアフターコロナといわれますが新型コロナウイルス感染症は病院運営に多大な影響を及ぼしており、5類となって1年が経過した現在もそれが続いております。また本年度は診療報酬改定があり、さらに医師の働き方改革初年度です。柳川病院も変革の時を迎えています。

今まで地域の医療ニーズに応えるべく努力してまいりました。今後も我々の基本理念である“地域から親しまれ、信頼される病院”を目指してまいりますので、貝原新院長からなる柳川病院を引き続きご支援くださいますようお願い申し上げます。

院長挨拶

院長 貝原 淳



柳川病院は 1957 年に福岡県立柳川病院として設立され、2007年に医療・介護・教育研究財団に移譲され

ました。当初より地域の急性期医療の中核病院としての役割を担っており、財団として今年で18年目を迎えました。

わたくしは 2014 年 4 月から副院長として着任し、外科一般の診療、手術に携わり、2024 年 4 月より院長に就任しました。

当院の柱として

1. 消化器内視鏡センター

食道・胃・大腸の早期がんに対して内視鏡治療（粘膜切除、粘膜下層切開剥離術など）を行っております。

総胆管結石やがんによる閉塞性黄疸に対して内視鏡的碎石術や胆管ドレナージ術などの検査・治療を行っております。

2. 急性期循環器疾患の検査・治療

狭心症や急性心筋梗塞に対する緊急心臓カテーテル検査や冠動脈ステント留置術および不整脈に対するカテーテル治療を行っております。

3. 外傷患者の救急受け入れ

骨折の整復術はもとより、股関節・膝関節の人工関節手術を行っております。

頭部外傷患者も脳神経外科医が常勤となり、受け入れが可能となっております。

4. 腹腔鏡手術、乳がん治療

胃癌・大腸癌に対して低侵襲手術を行うことにより、早期に回復していただいております。

乳がんに対する手術（温存手術やセンチネルリンパ節生検による腋窩リンパ節郭清の省略）および種々の癌に対する化学療法を行っております。

その他

皮膚科では皮膚の悪性腫瘍の診断、外科的治療を多数行っており、脱毛症の治療は県内外から来院されております。

脳神経外科・婦人科・泌尿器科の医師が常勤となり、頭部外傷・脳梗塞・脳出血などの治療や子宮筋腫・子宮頸がん・卵巣腫瘍の手術や前立腺がんの生検診断や前立腺肥大・膀胱がんなどの経尿道的治療も行っております。

麻酔科医が常勤となったことで、年々増加する手術にも対応できるようになっております。

当院の基本理念である、地域の皆様に親しまれ、信頼される病院を目指して、職員一同邁進していきます。今まで同様、ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

副院長挨拶



本年4月1日付けで柳川病院副院長を拝命しました、菅 偉哉と申します。どうぞ宜しくお願い申し上げます。私は久留米大学医学部第二内科（現内科学講座消化器内科部門）出身で2007年10月に柳川病院内科・消化器内科の医長として赴任し、2009年より部長を務めてまいりました。これまでは、消化器内科医として内視鏡による診断、治療の充実を考えてまいりましたが、これからは病院全体のことも担当させていただきます。

新型コロナウイルス感染症による混乱から4年がたち、多くの打撃を受けた社会経済は徐々に回復の兆しを見せ、日々の暮らしも落ち着きを取り戻しつつある一方、依然として続く円安、原材料費やエネルギー価格の高騰により、当院においても経営上、気を抜けない状況が続いております。この状況を打開すべく、

副院長 菅 偉哉



貝原院長のもと副院長として、柳川病院職員が誇りを持って働ける病院、地域の皆様が誇れる柳川病院を目指してまいります。

2024年より、働き方改革による労働時間の上限規制など、医療を取り巻く環境は益々厳しくなっていますが、地域医療への貢献を第一として、地域の中核病院としての役割を果たすため、職員一丸となって努力して参ります。どうぞ何卒よろしくお願い申し上げます。



事務部長挨拶



4月1日付で事務部長に就任しました松下と申します。福岡市南区から柳川まで、毎日電車に乗って通勤しています。前勤務先では単身赴任だったので、家族と過ごす時間が増えたこと、家族の元から通勤できる喜びを感じております。

毎日の電車通勤は楽しく、本をバッグに用意していますが、現時点では人間観察するのを楽しんでいます。

妻の実家が大牟田市で両親も高齢となり介護が必要な状況ですが、有事の際は、柳川市から近いので、すぐに駆けつけることが出来ると思っています。

少し自己紹介をさせていただきますと、独立行政法人国立病院別府医療センター事務部長を令和6年3月31日で定年退職となり、4月から柳川病院にて勤務させて頂いております。国立病院での在職は37年10月で次の施設に勤務致しました。

国立福岡中央病院（現九州医療センター）採用後、九州地方医務局、熊本病院（現熊本医療センター）、九州厚生局、九州ブロック事務所（現九州グループ）、都城病院（現都城医療センター）、大分医療センター、福岡東医療センター、福岡病院、

事務部長 松下 隆文



九州医療センター、宮崎東病院、JCHO九州地区事務所、別府医療センターと13施設でいろんな経験をさせて頂きました。

趣味は海釣り、特技は剣道（5段取得）ですが、ここ十数年竹刀も握っていない状況です。

さて、柳川病院は、急性期医療を中心にHCU（ハイケアユニット）4床、地域包括ケア病床8床を有する施設で、柳川にはなくてはならない病院だと思っています。

新型コロナウイルスが昨年5月に2類から5類に移行されましたが、現在でも新型コロナウイルスに感染され、診療を受けておられる方がいらっしゃいます。まだまだ収束する兆しは見えておりませんが、柳川市民の方々が安心安全に生活できますよう、当院職員が一丸となって診療に当たらせて頂きます。また、私自身微力ではございますが、今までの経験を生かして、柳川病院の発展のために尽力出来ればと思っておりますので、何卒よろしくお願い致します。



YANAGAWA HOSPITAL

部署紹介

リハビリテーション科



リハビリテーション科について

当院では主に、急性期リハビリテーションを行っています。対象となる主な疾患は、整形外科、循環器科、脳神経外科、外科、内科などです。

現在、理学療法士9名、作業療法士1名が在籍しており、怪我や病気に対して早期からリハビリテーションを開始しています。一日も早く患者さんが笑顔で退院することを目指して、一人ひとりの状況に合わせた個別のプログラムで対応しています。

【リハビリ機器の紹介】

今回は、主に整形外科領域（運動器）のリハビリで使用される機器の紹介です。

1. 低周波治療器「POLARISKINE PO-3i (株)ミナト医科学」

神経や筋肉を電気刺激することにより、痛みの軽減、筋力増強、痙性の抑制、浮腫の軽減、運動機能の改善などの効果があります。

「POLARISKINE PO-3i」は、スーパータイダル波という電気刺激により、治療部位の表面から深部までリズムカールに刺激し血流を増やすことにより、高い効果が期待できます。

2. 極超短波療法（マイクロウェーブ療法）「MICROTIZER MT-3 (株)ミナト医科学」

2450MHzの電磁波エネルギーを患部に照射することにより、筋肉の深部や関節内部を直接温めることができます。筋肉の疲労や痛みの軽減、局所の血流改善効果などがあります。主に、慢性疼痛疾患に使用されることが多い機器です。

なお、周波数2450MHzは一般的な電子レンジで使用されている周波数と同じで、水分子をよく振動させます。ただし、体内に人工関節などの金属物やペースメーカー埋め込み術後の方には使用できません。

3. 牽引療法「トラックタイザー TC-30D (株)ミナト医科学」

当院では、「骨盤牽引療法」と「頸椎牽引療法」が実施できます。牽引療法の目的としては、骨折の整復と固定、脱臼の整復、痛みの軽減、変形・拘縮の予防と矯正、脊椎疾患に対する局所の安静と免荷などが挙げられます。脊椎症や椎間板ヘルニアなどの脊椎に起因する疾患や、頸椎捻挫（いわゆるむち打ち症）などが、主な適応疾患となります。

4. バイブラバス「BITHATIZER BT・6N (株)ミナト医科学」

37～40℃の温浴療法です。浴槽に強力な水流を起こすDCモーターポンプを備えており、局所の血流改善、痛みの軽減、マッサージ効果による筋のリラクゼーション効果が期待できます。骨折後、打撲、捻挫、腱鞘炎、関節拘縮などが適応疾患です。

5. エルゴメータ「Strength Ergo 8 (株)三菱電機エンジニアリング」

持久力向上や運動機能評価を目的に、整形疾患から呼吸・循環器疾患など幅広く使用されている運動療法機器です。

「Strength Ergo 8」は、-50watt～600wattの範囲で世界でもトップクラスの負荷精度を実現し、心臓病や低体力者の方からトップアスリートまで、多くの方を対象にしています。



1. 低周波治療器



2. 極超短波療法



3. 牽引療法



4. バイブラバス



5. エルゴメータ



健康食品 (サプリメント) と医薬品について

○健康食品・サプリメントとは？

健康食品については法律上の定義はなく、栄養補給や健康維持を目的に利用するものを指します。医薬品とは異なり病気の治療に使用するものではありません。

本来、健康・増進の基本となる「食事・運動・休養」の3つの質を高めるための補助的なものと位置付けられています。サプリメントとは、ある成分が濃縮されて、錠剤やカプセルにした製品を指し、健康食品の1種と考えられています。

○健康食品の注意点

現在市場には非常に多くの健康食品が出回っています。

正しく使用することで体に良い効果が期待できる反面、過剰に摂取したり、体質に合わないものを摂取したりするなどの不適切な使用によって、体に悪い影響を与えてしまう危険性があるので注意が必要です。

注意が必要なことの1つとして、健康食品と医薬品を併用することにより、医薬品の作用を強めたり、弱めたりすることが挙げられます。



～健康食品と医薬品の相互作用～

健康食品の成分		医薬品の成分		影響
ビタミン類	ビタミン A	血液凝固防止薬	ワルファリンカリウム	ワルファリンの効果を増大させる
		抗生物質	テトラサイクリン系	激しい頭痛が起こる可能性がある
	ビタミン B6	抗てんかん薬	フェニトイン	フェニトインの効果を減弱させる
	ビタミン D	強心薬	ジゴキシンなど	強心薬の効果を増大させる 吐き気や不整脈などが起こる可能性がある
	ビタミン E	血液凝固防止薬	ワルファリンカリウム アスピリンなど	大量のビタミン E により、 出血傾向が強くなる可能性がある
ビタミン K	血液凝固防止薬	ワルファリンカリウム	ワルファリンの効果を減弱させる	
ミネラル	カルシウム アルミニウム マグネシウム 鉄 亜鉛	骨粗鬆症治療薬	ビスホスホネート系製剤	ビスホスホネート系製剤の効果を減弱させる
		抗生物質	テトラサイクリン系	抗生物質の効果を減弱させる
		抗菌薬	ニューキノロン系	抗菌薬の効果を減弱させる
その他	クロレラ食品	血液凝固防止薬	ワルファリンカリウム	ワルファリンの効果を減弱させる
	青汁	血液凝固防止薬	ワルファリンカリウム	ワルファリンの効果を減弱させる
	セイヨウ オトギリソウ (セントジョーンズワート)	抗てんかん薬	フェニトインなど	これらの医薬品の効果を減弱させる
		気管支拡張薬	テオフィリンなど	
		強心薬	ジゴキシンなど	
		抗不整脈薬	ジソピラミドなど	
		血液凝固阻止薬	ワルファリンカリウム	
		免疫抑制薬	シクロスポリンなど	
		抗悪性腫瘍薬	イマチニブなど	
抗真菌薬	ボリコナゾールなど			

表に記載している相互作用は、現在分かっているものの一部でしかありません。

実際にはもっと多くの相互作用があり、まだ知られていない相互作用もあるとされています。

○薬を服用している人で健康食品を使用している方へ

全ての健康食品が薬と相互作用があるわけではありません。

健康食品の種類によっては薬を内服している人でも使用することが出来ます。

しかし、健康食品と薬の相互作用が原因での死亡事例が報告されており、注意が必要です。

安全に使用するためにも、健康食品を買う時や薬局で薬を受け取る時などに飲み合わせについて薬剤師に相談してみてください。



着任医師紹介



内科
せとくち まさひろ
瀬戸口 昌裕

出身地：佐賀県 佐賀市
趣味：テニス、ピアノ、登山

今年度より久留米大学消化器内科に入局し、柳川病院に勤務しております。

分からないことだらけですが、少しでもお力になれるように頑張ります。



外科
いぬつか たかひろ
犬塚 隆弘

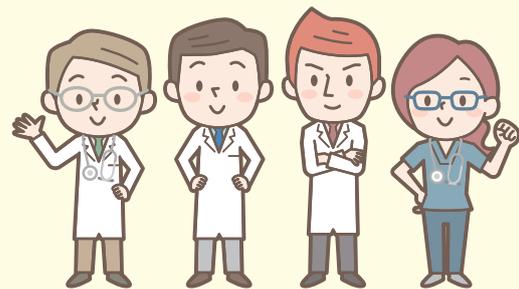
出身地：佐賀県 鳥栖市
趣味：キャンプ、サッカー

久留米大学病院より赴任して参りました。地域の皆様のお力になれるよう努力して参ります。

よろしくお願ひします。



【非常勤】
内分泌代謝内科
ごうばる みづき
合原 水月



退職医師紹介

内科
あおき ゆうすけ
青木 佑介
常勤

外科
せとじま しょう
瀬戸島 翔
常勤

内分泌代謝内科
かばしま まさはる
椀島 正治
非常勤



第10回

柳川市おもてなし健康マラソン大会 柳川病院チームで参加

看護部長：井上 由美子



2024年3月17日（日）に、「第10回柳川市おもてなし健康マラソン大会」が開催されました。柳川病院では、昨年に引き続きマラソン出場チームを結成し、10km マラソンと 2km マラソンに挑戦しました。中には今回初めてチャレンジするスタッフもメンバーに加わり看護師と事務部の10人が集まり、「柳川病院」のネーム入りの手作りゼッケンをつけて走りました。

当日はあいにくの雨天で走れるのかなと不安でしたが、「雨天決行」であったため、覚悟を決めて走りました。

最初は緊張と寒さで武者ぶるい状態でしたが、走り始めて徐々に体が温まってきました。地元の皆さんや病院スタッフ、ゲストランナーの猫ひろしさんからの温かい声援を受けながら、コースのむつごろうランド、柳川ひまわり園、有明海を望む長い堤防を走り抜けました。「柳川病院がんばれー」の声援に助けられ、無事に全員完走することが出来ました。ゴールした瞬間は達成感でいっぱいになり、みんなで喜びました。

それに、今回は、「2km シルバー女子部門 1位」が柳川病院から誕生しました。



外来診療担当医一覧表

2024年4月15日現在

受付時間

(日・祭日は休診)

午前 8:30 ~ 11:00
 午後 14:00 ~ 16:00 [血液内科 (月・木)]
 13:30 ~ 16:00 [脳神経外科 (金)]
 13:30 ~ 15:30 [産婦人科 (水)]

※急患については、この限りではありません。

※都合により診察日・時間に変更になる場合がございます。確認のうえ来院ください。
 ※お問合せの電話については、急ぎの用件を除いては、午後からのお電話にご協力お願い致します。
 ※「担当医」の表記については当該診療科の当番医が診察・診療を行います。

外来担当医表		月	火	水	木	金	土	
内科 消化器内科	午前	新患 菅 偉哉	於保 和彦	大田 諭	大野 美紀	菅 偉哉	瀬戸口 昌裕	担当医 (急患のみ)
	午後	再来 瀬戸口 昌裕	菅 偉哉	大野 美紀	於保 和彦	大田 諭	於保 和彦 大野 美紀	
血液内科	午後		大屋 周期			高木 友輔		
肝臓外来 (第2・3土曜日)	午前	(下記※1参照)					佐野 有哉	
ピロリ菌外来 (第1・3月曜日)	午後	(下記※1参照)	於保 和彦					
内分泌代謝内科 甲状腺外来 糖尿病外来	午前	新患・再来			合原 水月		永山 綾子	廣松 雄治 (予約制)
	午後	再来(予約)			合原 水月		永山 綾子	
循環器内科	午前	新患 再来	担当医	担当医 青木 浩樹	担当医 松本 徳昭	担当医 吉岡 励	担当医 坂井 智咲子	担当医 (急患のみ)
	午後							
心臓血管外科	午前		土井 一義			土井 一義		
外科 消化器外科 肛門外科 乳腺外科	午前	新患・再来	貝原 淳	大地 貴史	貝原 淳	貝原 淳	的野 吾	担当医
	午後	再来		犬塚 隆弘	的野 吾		大地 貴史	
整形外科	午前	新患(予約)	担当医	野崎 修	溝田 将吾	担当医	野崎 修 (第1.3.5)	野崎 修 (第2.4) 溝田 将吾 (第1.3.5)
	午後	再来	溝田 将吾			野崎 修	溝田 将吾 (第2.4)	
産婦人科	午前	新患・再来	大田 俊一郎	大田 俊一郎		大田 俊一郎	大田 俊一郎	大田 俊一郎 (第2.4)
	午後	新患・再来			寺田 貴武 大田 俊一郎			
皮膚科	午前		辛島 正志	辛島 正志	休診	辛島 正志	辛島 正志	
泌尿器科	午前	新患・再来	濱口 益光	休診	濱口 益光	植田 浩介	濱口 益光	
脳神経外科	午前	新患・再来	岡本 浩昌	岡本 浩昌	岡本 浩昌	休診	岡本 浩昌	休診(第1) 急患のみ(第2.3.4.5)
	午後	新患・再来					緒方 敦之	
健診センター	午前		喜多 奈穂	喜多 奈穂	岩本 元一	喜多 奈穂	喜多 奈穂	
検査担当医表		月	火	水	木	金	土	
放射線科	午後			小金丸 雅道				
専門エコー外来	午後					黒松 亮子		
内視鏡検査	(下記※2参照)	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医		
		向笠 道太	池原 龍一郎	城野 智毅	渡辺 靖友			

※1 ご希望の場合は、詳しい診療内容をお問合せください。

※2 内視鏡検査は原則消化器内科で診察のうえ検査実施となります。

柳川病院(代表) TEL 0944-72-6171

地域医療連携室 TEL 0944-74-8145 / FAX 0944-74-8165

柳川病院 患者会

柳川病院では、病院スタッフ(医師・看護師・管理栄養士・薬剤師・理学療法士)&柳川病院に通われている患者さんと「翠の会」という患者会を立ち上げています。

～翠(みどり)の会の募集案内～

【会 員】 60～80代の10名程度の方が在籍中
 【活動内容】 勉強会や料理教室、情報交換会、ウォーキング大会等。患者さんが日頃困っていることや悩み事の相談窓口ともなっています。また、会員の方は、月刊「糖尿病ライフさかえ」を毎月無料で読むことができます。
 【年会費】 3,600円(年度の途中入会の方…月払いとなります)

糖尿病の患者さん、糖尿病に関心のある人、どなたでも入会することができます。

【参加希望の方】
 柳川病院 翠の会事務局
TEL 0944-72-6171

皆さまのご入会お待ちしております! (森)まで